



つなげよう！紀伊半島の人・魅力

よしくま祭り

2/13(土)~14(日)

会場：白浜会館

吉野熊野国立公園、略して「よしくま」!!

「つなぐ」をコンセプトに、
よしくまを中心とした紀伊半島の
多様で特色ある取り組みや人・自然の恵みをつなぎ、
今後の地域の元気、楽しい、美味しい、美しいに
つなげよう!

まるごとよしくま 交流ブース

みんなで遊びに来てね!

2/13(土) 10:00~18:00

2/14(日) 10:00~15:20

13日(土)は
「エビとカニの水族館」
移動水族館がやってくるよ



よしくまの元気、楽しい、美味しい、美しい
が大集合! 地場産品の販売・ふるまい、お
弁当、ワークショップ等お子様から大人まで
皆様でお楽しみいただけます。



※写真はイメージです。

2月 13日 (土)

吉野熊野国立公園指定 80周年&拡張
記念式典 13:30~14:10

キックオフイベント 14:30~15:45

つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト
ミニフォーラム in よしくま
16:10~17:40

2月 14日 (日)

第3回
南紀熊野
ジオパークフェスタ
10:00~15:20

ジオパークガイドがご案内!
「阪田山1丁目1番地ミニジオツアー」
当日受付 14:15~14:45

会場 白浜会館 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 1

- ◆近畿自動車道紀勢線「上富田IC」から車で約20分
- ◆明光バス「白浜駅前」から「白浜棧橋」下車徒歩約15分又は、「阪田山」下車すぐ



よしくま祭り プログラム紹介

まるごとよしくま 交流ブース

※交流ブースの内容は13、14日によって異なる場合がございます。予めご了承ください。なお、詳細については当日の案内板をご覧ください。

日時 2月13日(土) 10:00～18:00
14日(日) 10:00～15:20

●つながる物産展

地場の農林水産物、加工品、地元食材のお弁当など

●体験ブース

移動水族館、わくわく実験や紙芝居、ワークショップなど

●パネル展示会

事業や商品のPR、フォトコンテストの受賞作品、各種取組み内容や活動の紹介など

内山りゅうさんによる絵本の読み聞かせトークイベントもあるよ！

主催 環境省近畿地方環境事務所、南紀熊野ジオパーク推進協議会

協力 三重県、奈良県、和歌山県、尾鷲市、熊野市、大台町、御浜町、紀宝町、五條市、吉野町、天川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、田辺市、新宮市、みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、出展者の皆様

2月13日(土)

吉野熊野国立公園 指定80周年 & 拡張

記念式典・キックオフイベント **主催** 環境省近畿地方環境事務所

吉野熊野国立公園指定80周年を迎えた「よしくま」の更なる元気、楽しい、美味しい、美しいにつなげるため、記念式典・キックオフイベントを開催します。

13:30～14:10

吉野熊野国立公園 指定80周年・拡張記念式典

●主催者・来賓代表挨拶 ●80周年テーマ発表

14:30～15:45

キックオフイベント「つなげよう“よしくま”」

国立公園を舞台に、自然資源を活用した取り組みをリレートークでつなぎます！

●司会 下村 委津子(認定NPO法人 環境市民)

●趣旨説明 環境省

●活動事例報告

五條良知(金峯山寺管領)「吉野桜と吉野・大峯の修験道」

尾上武義(三重県大台町長)「自然と人間社会の共生を目指して-大台ヶ原・大峯山ユネスコエコパーク-」

たいジオ。(南紀熊野ジオパークガイド)「『アルコラ』から見た南紀熊野ジオパーク」

宇井晋介(串本海中公園センター館長)「国立公園の自然を活用した体験プログラムの取り組み」

遠藤学(奈良県上北山村役場)「『大台ヶ原』を活用したスポーツイベントによる地域振興」

谷上嘉一(熊野川体感塾代表)「三反帆から見た熊野川の歴史」

金子博子(南紀州交流公社副理事長)「人と自然に学ぶ『南紀州ほんまもん体験』」

16:10～17:40

つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト ミニフォーラム in よしくま

主催 環境省

環境省では、森里川海の恵みを将来にわたって享受し、安全で豊かな国づくりを行うため、「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトを立ち上げ、全国でイベントを開催しています。

よしくまを中心とした紀伊半島の森里川海のつながりや恵み、それらと人とのつながりを再確認するとともに、その恵みを持続的に引き出す取組や地域づくりに活かす方法について、地域内外の皆さまとともに考えます。

●趣旨説明 環境省

●コーディネーター 川延昌弘(CEPA ジャパン代表)

●パネラー

●森 松井淳(奈良教育大学教授)「森の多様性を呼びもどす - 大台ヶ原の自然再生」

●里 速水亨(速水林業)「多くの命が育まれる森」

●川 木村全邦(川上村森と水の源流館)「吉野川源流 - 水源の森の取組み」

●海 榎本秀春(和歌山南漁協組合長)「漁師から見た、森里川海をつなぐ」

●教育 大西かおり(大杉谷自然学校)「大杉谷地域の自然や人、文化をつなぐ環境教育」

●水 内山りゅう(自然写真家)「森里川海をつなぐ、世界に誇る紀伊半島の水」

共催 和歌山県、田辺市、新宮市、みなべ町、白浜町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、北山村、串本町

協力 上富田町、古座川町、発表者の皆様

お問い合わせ先 ※よしくま祭り全体に関してもこちらへどうぞ

環境省 近畿地方環境事務所 国立公園課 TEL 06-4792-0705

2月14日(日)

第3回 南紀熊野ジオパークフェスタ

主催 南紀熊野ジオパーク推進協議会、環境省近畿地方環境事務所

10:00～10:30

開会挨拶

10:30～12:00

基調講演「ユネスコ世界ジオパークについて」

世界ジオパークがユネスコの正式事業となったことによる変更点や、世界のジオパークの活動などについて、紹介してもらいます。

●講演者 中田節也(日本ジオパーク委員会 副委員長)

12:30～13:00

日本ジオパーク霧島大会ガイド分科会報告

ジオパークフォトコンテスト授賞式

ジオパークガイド養成講座修了証交付式

13:00～14:00

なんでもジオ鑑定団

「なぜ？」「どうやってできたの？」一般の方から出品された不思議な岩石や地形・地質の評価を専門家の先生に鑑定していただきます！

15:00～15:20

閉会挨拶・もちまき

基調講演講師の紹介



中田 節也 Setsuya Nakada

東京大学地震研究所教授。専門は火山岩石学、火山地質学。1952年富山県生まれ。2008年から日本火山学会選出の日本ジオパーク委員会委員(現在、副委員長)、2011年から世界ジオパークネットワークのアドバイザーを勤める。国際火山学会や日本火山学会の会長を歴任。

ミニジオツアー開催

「阪田山1丁目1番地ミニジオツアー」

●日時：2月14日 14:15～14:45

●参加方法：当日会場にて受付

●定員：30名程度

※ 磯を歩きますので、歩きやすい服装と靴(トレッキングシューズまたは運動靴)でご参加下さい。

※ 悪天候の場合中止することあります。



参加費
無料

共催 和歌山県、新宮市、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町

協力 南紀熊野ジオパーク推進協議会構成メンバー、南紀熊野ジオ興しチーム、南紀熊野ジオパークガイドの会、発表者の皆様

お問い合わせ先

南紀熊野ジオパーク推進協議会 TEL 073-441-2780